

事業番号	150101	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	教育総務事業費	部局	教育委員会	課・室	教育政策課			
		実施期間	不明	～	E-mail	kyoiku@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標								
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進							

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ・教育基本法の趣旨にのっとり、本県の教育の振興を図り教育行政が適切に運営されるよう、教育委員会を公正かつ適正に運営をする。 ・教員採用の透明化や教員の資質・指導力の向上を図ることにより、保護者や地域社会の信頼を得られる教育環境を確保する。 【これまでの取組】 ・「わいせつな行為根絶のための特別対策」の推進、専門家の協力のもと原因と対策の有効性の検証、再発防止研修の見直し ・指導力不足等教員判定委員会の開催 ・合否決定委員会の開催				
	令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) ・ 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ・教職員が児童生徒に対する教育の責任を果たし、保護者や地域社会からの信頼を得られるようにする必要がある。 ・平成25年度から教職員の信頼回復、わいせつな行為の根絶に向けて取り組んでいるが、教職員による非違行為は引き続き発生している。 </td> <td> ・本県の教育の振興を図り教育行政が適切に運営されるよう、教育委員会を公正かつ適正に運営する。 ・引き続き、教職員の非違行為根絶に向けて、コンプライアンスアドバイザーとともに取り組む。 ・指導力不足等教員に係る申請があった場合、判定委員会を開催し、指導力不足等教員の認定、改善の程度の判定を行う。 </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・教職員が児童生徒に対する教育の責任を果たし、保護者や地域社会からの信頼を得られるようにする必要がある。 ・平成25年度から教職員の信頼回復、わいせつな行為の根絶に向けて取り組んでいるが、教職員による非違行為は引き続き発生している。
課 題	今後の方向性				
・教職員が児童生徒に対する教育の責任を果たし、保護者や地域社会からの信頼を得られるようにする必要がある。 ・平成25年度から教職員の信頼回復、わいせつな行為の根絶に向けて取り組んでいるが、教職員による非違行為は引き続き発生している。	・本県の教育の振興を図り教育行政が適切に運営されるよう、教育委員会を公正かつ適正に運営する。 ・引き続き、教職員の非違行為根絶に向けて、コンプライアンスアドバイザーとともに取り組む。 ・指導力不足等教員に係る申請があった場合、判定委員会を開催し、指導力不足等教員の認定、改善の程度の判定を行う。				

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	✓ 教職員の非違行為の根絶に向けた取組の推進と新たな対策の検討（R3年度中） ・令和2年度に見直した「再発防止研修」の効果的な研修の実施 ・非違行為が発生した場合、専門家とともにその原因を検証し、新たな対策を検討
	✓ 指導力不足等教員判定委員会の開催（R3.5～R4.3） ・精神科医、教育学の専門家等により、指導力不足と認定された教員の改善状況を判定
	✓ 合否決定委員会の開催（R3.7～R4.2） ・外部の有識者（オブザーバー）の監督・立会のもと、教員採用及び校長・教頭の昇任を決定

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)					
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	事業コスト	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度	
1	児童・生徒に対するわいせつな行為による懲戒処分件数	2件	1件	↑	0件		↑	0	8,581	8,198	要求 8,140 予算案 8,140
2	体罰による懲戒処分件数	1件	0件	↑	0件		→	0	0		
3	飲酒運転による懲戒処分件数	3件	0件	↑	1件		↓	0	8,581	8,198	要求 8,140 予算案 8,140
4								うち一般財源	8,581	8,198	要求 8,140 予算案 8,140
5								決算額(B)	7,402		
							職員数(人)	5.8	5.8	5.8	

成果指標設定理由	「信州教育の信頼回復に向けた行動計画」に基づいた施策を着実に実行し、教職員の非違行為根絶を目指す。
----------	---

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号 15 01 01 事業改善シート（令和3年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	教育総務事業費	部局	教育委員会	課・室	教育政策課
-----	---------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
1	教育委員会費	7,996 千円	7,432 千円	要求 7,371 予算案 7,371 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	教育委員会の運営	直接	教育委員会定例会の開催(13回)	

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
2	教育改革推進費	585 千円	766 千円	要求 769 予算案 769 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	合否決定委員会の開催	直接	教員採用選考に係る委員会の開催（2回） 管理職昇任選考に係る委員会の開催（2回）	
2	コンプライアンスアドバイザーの設置	直接	見直し後の再発防止研修や非遵行為防止対策等への助言 (全体会議1回、個別相談4回)	
3	指導力不足等判定委員会の開催	直接	指導力不足等教員判定委員会の開催（4回）	